

科研費 縄文時代の集落形成と森林利用に関する考古学・年輪年代学・民俗学的研究」 研究報告会

縄文集落と森林利用

2012年3月10日(土) 9時30分～16時30分
会場 奈良県立橿原考古学研究所 講堂 (定員150名) ※申込不要・入場無料



《プログラム》

研究報告 (各発表時間20分)

- 「年輪解析による縄文時代の森林・木材利用の推定」 木村勝彦 (福島大学)
- 「越後平野における縄文晩期の集落と森林利用」 荒川隆史 (新潟県教育庁)
- 「子カモリ遺跡における建物遺構とその年代」 向井裕知 (金沢市埋蔵文化財センター)
- 「真脇遺跡の掘立柱建物の時期」 高田秀樹 (能登町教育委員会)
- 「青田遺跡・野地遺跡の漆製品・漆用具について」 三ツ井朋子
(財)新潟県埋蔵文化財調査事業団
- 「観音寺本馬遺跡の集落」 岡田雅彦 (奈良県立橿原考古学研究所)
- 「観音寺本馬遺跡のクリ林」 平岩欣太 (橿原市教育委員会)
- 「観音寺本馬遺跡の建物」 西村慈子 (御所市教育委員会)
- 「中西遺跡の里山について」 菊井佳弥 (奈良県立橿原考古学研究所)
- 「中西遺跡の年輪年代」 法井光輝 (福島大学)・菊井佳弥
(古代の森研究舎)
- 「現生クリ林調査から見た縄文時代のクリ果実利用」 吉川純子 (古代の森研究舎)

討 論

- 「縄文集落と森林利用」 山田昌久 (首都大学東京)・泉拓良 (京都大学)

《会場》

奈良県立橿原考古学研究所 〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町1番地
◇近鉄畝傍御陵前駅から徒歩5分 TEL0744-24-1101

《お問い合わせ》

福島大学共生システム理工学類 木村勝彦研究室 TEL024-548-8198